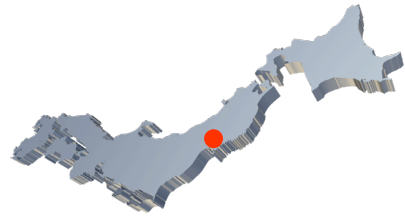


導入店様 最新情報

8月にご契約頂きました、宮城県石巻市 ヒノケン（株）様
「炭の家」モデル完成し、いよいよ本格始動！



「炭の家」完成モデル

地元新聞に掲載されました。



石巻かほく 平成21年9月12日掲載

「石巻かほく」にヒノケン様の記事が掲載されました。石巻かほくは、河北新報という東北地方のブロック紙の姉妹紙です。配布エリアは石巻市、東松島市、女川町で、発行部数は約5万部です。「炭の家」の特徴を写真入りで大きく取り上げていただきました。ニュースとして価値があると認めていただいたようで非常にありがたいことです。

宮城を健康住宅の先進国にした

「炭の家」完成モデル見学会開催！

10/31(土) 11:30 AM - 11:00 PM

石巻かほく 平成21年10月30日掲載 記事広告

お知らせ

プレゼント 差別化商品を持ち
「物語を売る！」住宅会社への脱皮



日本に、元気・喜び・感動を創り出す！街づくりエーター(合)がプロのマーケターの視点から物語営業と差別化商品開発のポイントを解説したレポート3部作。「炭の家」が事例として取り上げられています。ご希望の方は別紙アンケートにご記入のうえFAXにてお申し込みください。

募集中



特許権を販売中

当社ではすぐに導入できる「炭の家」のシステムを特許実施権として販売しております。詳しくは下記直通ダイヤルまで気軽にお問い合わせ下さい。

フロンティア事業部直通ダイヤル

TEL (011)756-4824

FAX (011)756-4825

5分で読める！健康住宅で圧倒的な差別化を実現する経営者の為の情報誌



VOL. 06
2009 NOV.
スマタイム

TOPICS

- セミナーのご案内
- 緊急レポート
- 心理学営業のススメ
- 炭の家を見に行こう
- 導入店様 最新情報
- お知らせ



セミナー開催のご案内

千葉会場 【千葉市】

日時：平成21年11月24日(火)
14:00~17:00

会場：パーディーホテル千葉 2階
千葉県千葉市中央区新千葉1-6-5

参加ご希望の方は同封の申込用紙に記載のうえFAXにてお申し込み下さい。

参加者様から「為になった」の声多数

「炭の家」セミナー【千葉県】初開催！

～セミナーにご参加頂いた皆様の声～

- ・個人的にアレルギーがあるので大変興味深かった(大阪府)
- ・世の中のニーズにあっていると思います(石川県)
- ・差別化とはこういうことだと改めて考えさせられた(秋田県)
- ・炭の消臭効果は知っていましたが、家に使うのは意外でした(埼玉県)
- ・これならうちの営業マンでも売れそうだと感じた(宮城県)
- ・大変参考になりました。ツールやデータ類も良く揃ってますね(栃木県)
- ・面白い商材、仕組みだ(茨城県)

炭の家をもっと知りたい方は ▶▶ ホーム企画センター 検索 <http://www.homekikakucenter.co.jp/sumi1/>



お電話でのお問い合わせや
お申込の方はこちらへ！
フロンティア事業部

0120-114-119

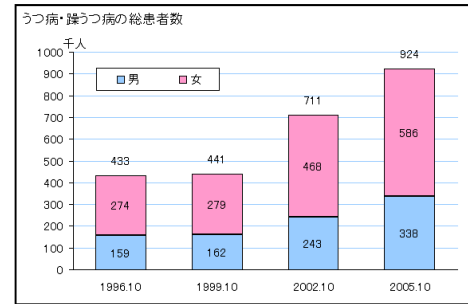
■「炭タイム」Vol.6発刊のご挨拶■

11月1日、札幌は平地でも初雪が観測され、いよいよ長い冬が始まりそうです。厳寒の地北海道の冬は、11月から3月までです。1年間のうち5ヵ月も寒くて厳しい冬だなんて・・・という方が多いかと思えます。しかし、この厳しい気象条件の中だからこそ技術革新が進み飛躍的に住宅性能が向上したことは言うまでもありません。省エネルギー、ECOがスタンダード化して昨今、北海道と共同で開発した特許商品「炭の家」は「健康」と「省エネ・ECO」の両面からお客様にアピールすることが可能になります。今回の「スマタイム」も皆様に役立てて頂けるような内容を考えて作成しました。今号から、なにかひとつでもお役に立つ情報を得ただけならば幸いです。

(株)ホーム企画センター
フロンティア事業部長 古川 秀彦



年々増加の一途を辿る「うつ・躁うつ病」また、同じように増えつつある「化学物質過敏症」になにか関係があるように思えてなりません。私どもは医者ではないので因果関係については憶測でしかありませんが、宮田幹夫氏(北里研究上病院臨床環境医学センター客員部長)の著書によると化学物質過敏症の症状のひとつに「うつ病」が示されています。



(資料)厚生労働省「患者調査」

うつ病になると、安眠障害、食欲不振、集中力減退、罪悪感や無価値観、自分の存在そのものを否定する行為(自殺)、自己評価と自信の低下、過食などの症状が起こる。さらに、抑うつ病になると免疫能低下が起こり、免疫能の低下によって集中力散漫に加速がかり、不登校、凶悪な子供の増加にもつながることが報告されているそうです。

もちろん、不景気や雇用不安など昨今の社会情勢に起因するストレスからうつ病を患うケースも多いとは思いますが一概には言えませんが・・・

ただ、何も知らなければ、「単なる頭痛」「単なる疲れ」「昔は怒りっぽくなかったのに、最近はすぐイライラする」といった事が「気のせい」で済まされてしまいがちです。もし、その原因が化学物質だとしたら・・・化学物質過敏症については、先月やっとその「気のせい」を「病気」と国が認めた段階ですから、その因果関係はこれから少しずつ研究者によって解明されていくのでしょう。

【今、私たちに出来ること・・・】

この問題は住宅だけではなく学校、会社、公共建築物など含めた社会全体の問題ですが、私たち住宅のつくり手に出来ることは「シックハウスの心配がとて少ない家をつくること」です。

緊急レポート



化学物質が人の心をも蝕む？

前号では「シックハウス訴訟初の原告勝訴」「化学物質過敏症が公に病名として認められる」というニュースを通し、私たち住宅のつくり手は「そうならない為の家づくり」に取り組むことが求められているのではないかとお伝えしましたが、今号でも化学物質関連の問題を取り上げていきたいと思えます。

どうやら、化学物質の問題は根が深そうです・・・

【増え続ける心の病・・・】

昨今TVや新聞で報道される社会問題や犯罪事件など見ていると、私たち現代人の誰もはその種を抱える「心の病」が起因しているのではないかと思われるニュースを散見します。

今では太陽光発電、長期優良住宅等々、高気密・高断熱・高耐久でエネルギー効率の良い家づくりは全国標準になりつつあります。しかし、高性能であるがゆえ【空気の入れ替え=換気】が重要という事実には必ず直面するはず(北海道ではずいぶん前から論じられてきた事です)「どんな対策がされているか」はユーザーにとっても見落とせないポイントになって来るのではないのでしょうか。

【家族の幸せを紡ぐ物語を現実のものに・・・】

私たちはセミナーの前段で減少する市場のなかでも一番のターゲットは「子育て世代」(減ってはいるがまだまだボリュームゾーン)この方々の受け皿に届く、そして胸に響く商品構成が絶対必要とお伝えしています。「頭のよい子が育つ家(著 松本 裕)」がベストセラー(アマゾン住まいと健康カテゴリで2位)になったり、脳科学おばあちゃん 久保田カヨ子さんの育児法がTVでたびたび取り上げられ注目されていることから、子育て世代の家づくり=「家族が心身ともに健やかに暮らせる」が大きな関心事であり、キーワードになっていると感じます。皆様もそう思いませんか？



【出典】

- ・(NPO)化学物質過敏症支援センター
化学物質過敏症 症状(宮田幹夫・北里研究所病院臨床環境医学センター客員部長著「化学物質過敏症」(保健同人社)
<http://www.cssc.jp/cs.html#j>
- ・実情データ図録 うつ病・躁うつ病総患者数グラフ(厚労省)
<http://www2.ttcn.ne.jp/honkawa/2150.html>
- ・シックハウスを撃退せよ うつ・集中力低下
<http://www.e-myeco.com/sickhouse/>

※特許「炭の家」はシックハウスの原因になる有害物質室内濃度0.01ppm未満！安心して深呼吸できる、すこやかな空気環境を実現しました。

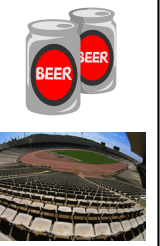


心理学営業のススメ

選択基準は何か？

500mlのビールが800円で売っています。買いますか？

- A スーパーで
- B 野球場で



おそらく、スーパーで800円のビールを買う人はいないでしょう。でも、野球場だったら・・・この楽しい雰囲気の中でビールが飲みたい！と、思わず買ってしまいますよね？商品だけの差別化が難しい時人の頭の中には、意識的にも無意識的にも複数の金銭感覚が備わっているといえます。これは、対象となる商品などによって、財布を使い分ける感覚があるという考えです。趣味に使うお金には財布のヒモが緩んでしまうのに、昼食のお金をついつい節約するという経験もあるかと思えます。このような心理的な金銭感覚を心理的財布と呼ぶようです。つまり、人は自分にとって価値があると判断したモノやコトには対価を惜しまないということです。80年代には一番欲しいものが家や自動車だったのに、今では時間や健康といった目に見えない物に変化していることは紛れもない事実です。そんな現代人の心を揺さぶる企画や提案が選択基準になる時代なのです。

この顧客心理を「炭の家」に応用すると・・・続きはセミナー面談の場で詳しく解説いたします！

見学会 《年内は随時受付～開催いたします》
炭の家を見に行こう！



当社は、定期的に「炭の家」見聞ツアーを企画、開催しています。11月、12月は1社様から随時開催いたします。10月にご参加頂いた方々からは「実際に見て納得した」「見聞が広がった」「ぜひ、やってみたい」などなどご好評の声を頂いております。いよいよ冬を迎える北海道ですが、寒さが本格的になる前にぜひ一度「炭の家」を見に来ませんか？詳しくは同封いたしました別紙にご記入のうえ、FAXにてお申し込み下さい。尚、ご不明な点などございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

お問合せは【裏面下部 フロンティア直通ダイヤル】まで